

# 雲仙岳周辺の地殻変動\*

建設省国土地理院

第1図は、GPS連続観測の結果である。観測開始(1991年2月、一部は1991年7月)から全期間の観測結果を示してある。1993年2月初旬から第10ドームが成長を始めているが観測結果には大きな変化は現れていない。

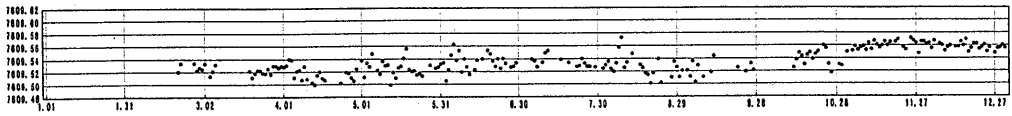
第2図は、島原半島及びその周辺地域各験潮場間の月平均潮位差の結果である。各験潮場とも雲仙岳から離れているためか、大きな変化はないが、噴火開始後多比良がやや沈降気味である。

---

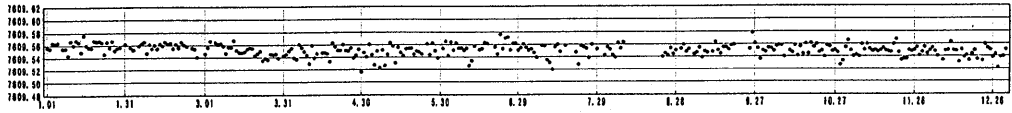
\*Received 19 Apr., 1993

仁田峠-九大 (辺長7609m : 1目盛2cm)

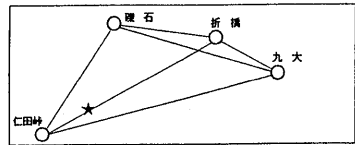
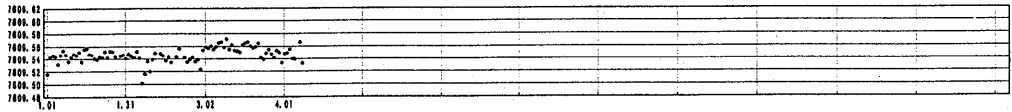
1991年(観測開始(7.10)~12.31)



1992年(1.01~12.31)

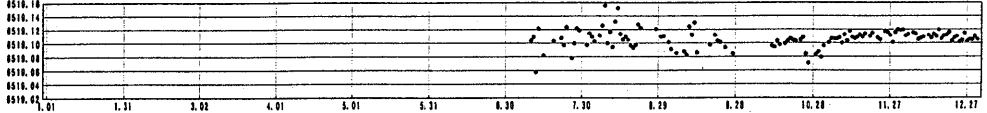


1993年(1.01~ )

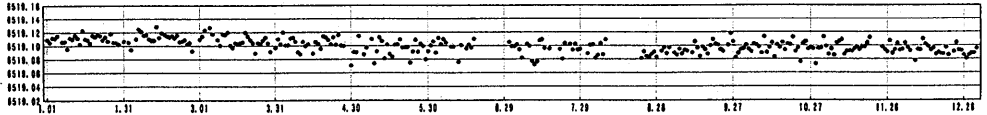


仁田峠-折橋 (辺長6519m : 1目盛2cm)

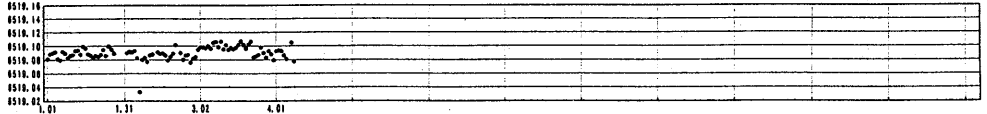
1991年(観測開始(7.10)~12.31)



1992年(1.01~12.31)



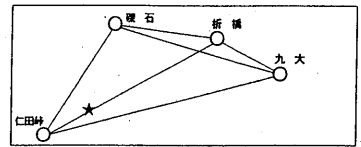
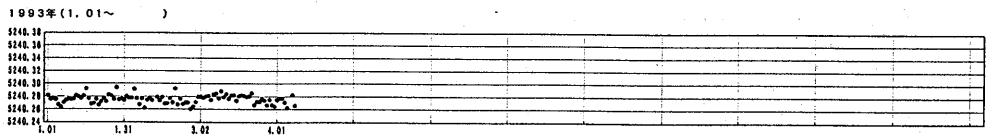
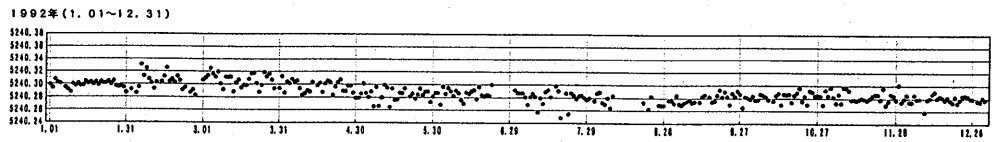
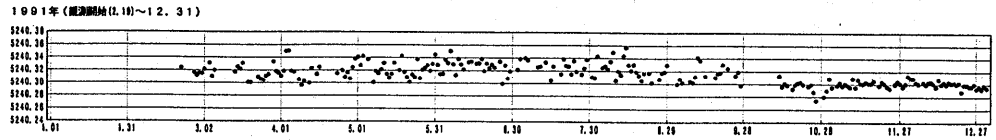
1993年(1.01~ )



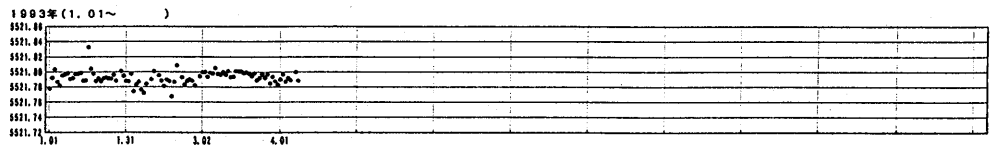
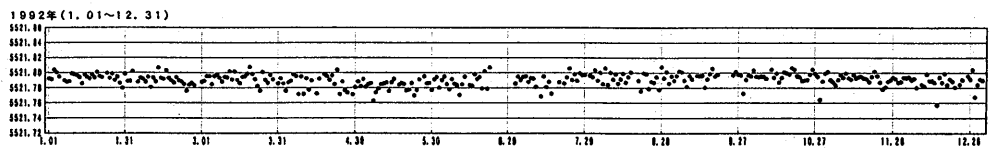
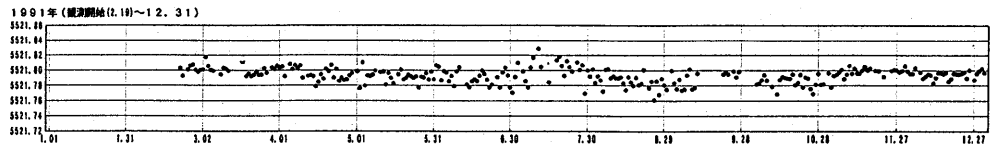
第1図 GPS連続観測結果

Fig. 1 Continuous distance Change observation with GPS at Mt. Unzen

仁田峠-礫石 (辺長5240m : 1目盛2cm)



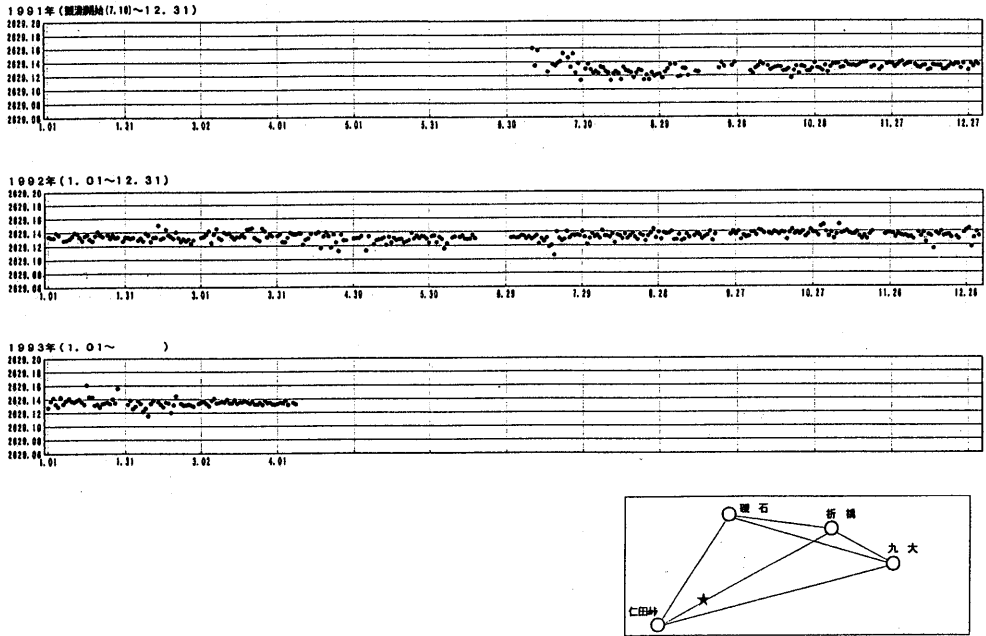
九大-礫石 (辺長5521m : 1目盛2cm)



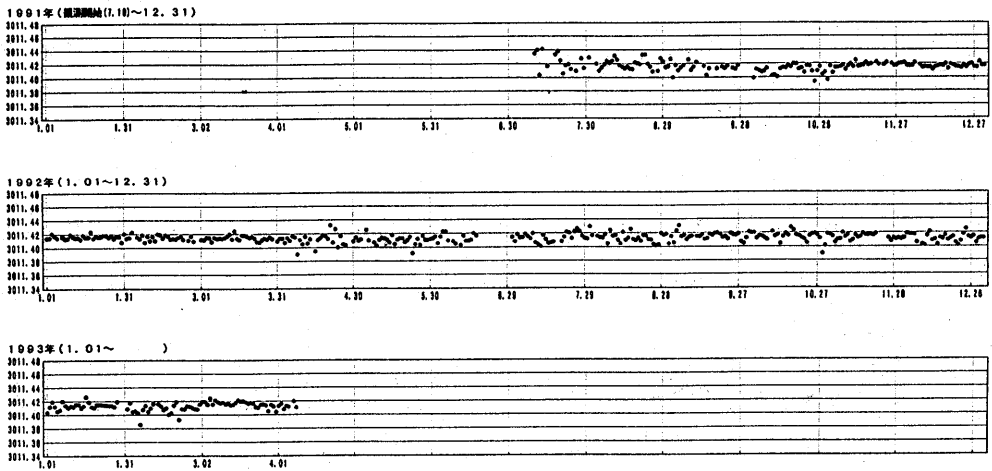
第1図 (続 き)

Fig. 1 (Continued)

九大-折橋 (辺長2629m : 1目盛2cm)

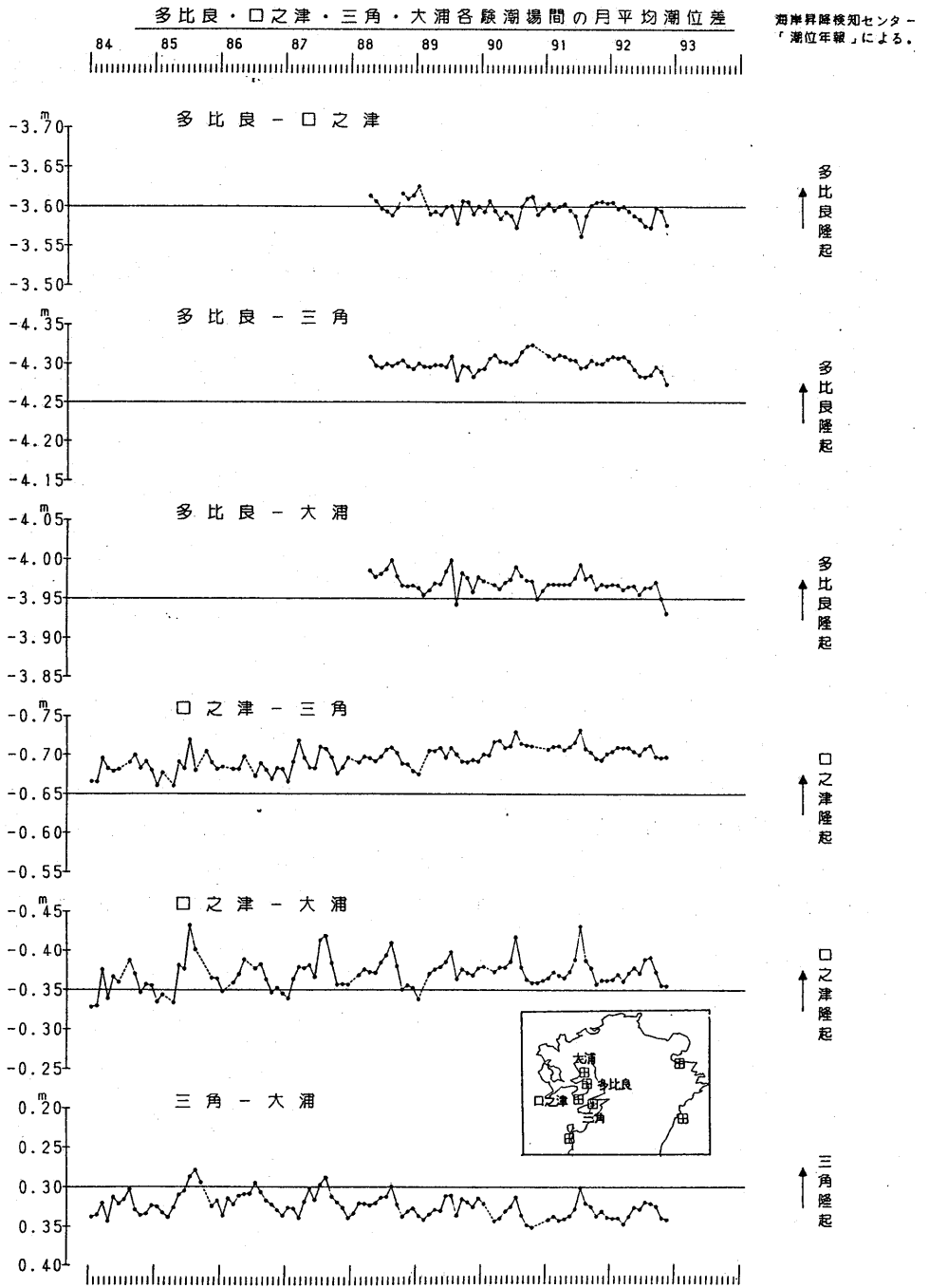


磯石-折橋 (辺長3011m : 1目盛2cm)



第1図 (続 き)

Fig. 1 (Continued)



第 2 図 多比良・口之津・三角・大浦各験潮場間の月平均潮位差  
Fig. 2 Differences in monthly mean sea level between Taira, Kutanotsu, Misumi and Oura tidal stations.